

■定義など■ 『M&A 関連データとは？ ①子会社株式取得』

レコフ M&A データベースでは、既存の経営資源の活用を目的とした企業や事業の経営権の移動、経営参画に繋がる株式取得を M&A と定義しています。親会社の子会社の株式をさらに取得する場合は経営権の移動がなく、M&A として扱っていません。しかし M&A の全体の状況を把握するために役立てていただけるよう、別途関連データとして収集しています。

子会社株式取得

すでに 50%超出資または子会社化している会社が当事者 2 となる株式取得で、出資比率が 100%になるものを「100%化」、100%未満のものを「買い増し」としています。

これらに該当するデータを検索する場合には必ず子会社株式取得欄にチェックを入れてください。

100%化か買い増しの片方だけを選ぶことも可

100%化：すでに 50%超出資または子会社化している会社を 100%子会社にするもの

<子会社株式取得データ (100%化)>

当事者	対価	IN - IN	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
▼当事者 1 JPN/東京都/電機/東証1部/7276 小糸製作所	▼対価	(TOB+少数株主排除+株式等売渡請求)	2019/04/24	9,545百万円	50.19→92.37→100		2019/08/01
▲当事者 2 JPN/神奈川県/電機/東証2部/6747 KIホールディングス	▼株取得先						

自動車向けランプ 世界大手の小糸製作所は、子会社で鉄道車両向け照明、信号機、街路灯など照明機器製造・開発のKIホールディングスをTOBにより50.19%から完全子会社化を目指す。同社取締役会は賛同している。買付予定数は2063万5466株(買付け等後の所有割合100%)。682万5600株を下限とする。保有割合が3分の2以上となる数に相当する。上限は設けない。買付価格は1株455円。過去3月の終値の平均値306円に対し、48.69%のプレミアムを付ける。買付金額は最大約93億8900万円。買付期間は4月24日-6月12日の30営業日。90%以上取得した場合は株式等売渡請求を実施し、90%未満の場合には株式併合を行う。買付手数料などを含めた金額総額は約95億4500万円。KIHDは東証2部上場廃止となる。小糸製作所は、自動運転を中心とした次世代事業領域や、光学技術やセンサー技術など核となる製品の開発に必要な基本技術が共通である分野での強固な共同研究開発体制を構築する。小糸製作所グループの資金力を活用し、KIHD単独では困難な規模の投資を自動運転領域に対して共同で行う。グループの持続的な成長、収益力の向上を目指す。★データ追加 2019/06/13 TOBの結果、1747万4465株を買い付けた。買付金額は約79億5000万円。出資比率は議決権ベースで92.37%となった。形態を「少数株主排除+株式等売渡請求ほか」から「少数株主排除+株式等売渡請求」に修正。出資比率に→92.37%を追加。★データ追加 2019/06/27 小糸製作所は、8月1日付で株式売渡請求を実施する。KIHDは7月30日付で上場廃止となる。有効日を2019年6月19日から2019年8月1日に修正。

<子会社株式取得データ (100%化)>

当事者	対価	IN - IN	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
▼当事者 1 JPN/青森県/銀行/東証1部/8350 みちのく銀行	▼対価		2019/04/01		99.48→100		2019/04/01
▲当事者 2 JPN/青森県/その他金融/未上場など みちのくカード(みちのく銀行子会社)	▼株取得先 既存株主						

みちのく銀行は、子会社でクレジットカード業務のみちのくカード(青森市)を4月1日付で99.48%から完全子会社化した。既存株主から0.52%の株式を取得した。キャッシュ決済の進展などの経営環境の変化に柔軟に対応し、組織的、機動的にシグナ効果を追求できる体制へ移行する。

買い増し：すでに50%超出資または子会社化している会社の株式の追加取得で100%化を除いたもの

<子会社株式取得データ（買い増し）>		IN - IN	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
▼当事者1 JPN/東京都/建設/東証1部/1824 前田建設工業	▼対価		2019/07/07	150百万円	42.73→44.9 1		2019/06/21
前田建設工業は、子会社でジャストック上場の前田製作所への出資比率を6月21日付で42.73%から44.91%に高めた。市場外取引により約1億5000万円で2.17%の株式を取得した。同じく子会社のファミエ研(埼玉県滑川町)と共同保有している。6月28日付で提出された大量保有の変更報告書により明らかになった。保有目的を「継続的にグループの関係を維持・強化するため」としている。							
▲当事者2 JPN/長野県/機械/9→29/90/6281 前田製作所	▼株取得先						
<子会社株式取得データ（買い増し）>		IN - IN (TOB)	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
▼当事者1 JPN/東京都/サービス/東証1部/9683 イチ・アイ・イス(HIS)	▼対価		2019/03/01	1,113百万円	84.64→91.5 8		2019/04/05
イチ・アイ・イス(HIS)は、子会社でバス事業、観光事業などの九州産業交通ホールディングス(熊本市)への出資比率をTOBにより高める。現在、84.64%保有している。同社取締役会は賛同している。第2位株主の澤田ホールディングスは保有する5%全てを応募する。これにより出資比率は89.64%以上となる。その他の株主へも売却の機会を提供する。買付予定数は321万23株(買付け等後の所有割合100%)。上限、下限は設けない。買付価格は1株760円。買付期間は3月1日-3月29日までの20営業日。買付金額は最大約24億3900万円。買付手数料などを含めると約24億5000万円。九州産業交通HDは2015年にHISの子会社となってから、熊本県を存立基盤とする事業集団として事業を進めてきた。2019年9月頃の竣工を予定している桜町再開発事業は総事業費691億円が見込まれている。HISは資本関係を強化し、九州産業交通HDの信用力を高める。共同でマーケティングやプロモーション活動を強化する。★データ追加 2019/03/29 TOBの結果、145万1021株を買い付けた。買付金額は約11億200万円。買付手数料などを含めると約11億1300万円。出資比率は議決権ベースで91.58%となった。出							

！！特に注意！！ - TOB の検索 -

2段階 TOB による2回目の TOB データには「子会社株式取得」に分類されているものがあります。

したがって、「キーワード」で「TOB」にチェックを入れても、データ種別で「M&A」しか選択していないと2回目の TOB データがヒットしません。「データ種別」で子会社株式取得の「100%化」「買い増し」にもチェックを入れる必要があります

データ種別

- M&A
- M&A
- M&A関連
- グループ内M&A
- 子会社株式取得
- 100%化
- 買い増し
- 分社・分割
- 株式会社
- 外国企業
- 日本法人
- 日本企業資本参加
- 外国企業株式売却など

項目

基本項目 全項目 関連企業 TOB詳細 公表アドバイザー情報

項目選択・ソート

データ種別,公表日など,当事者1,当事者2,形態,用船,用船TOB,詳細,株取得先,金額(百万円),マーケット,1票種,2票種,1株式市場,2株式市場,1証券コード,2証券コード,1国種,2国種,1所在地,2所在地,出資比率(前),交換比率,対価,最新更新日,有効日,解消日,ニュースリリース日

一覧表示 | データ集計 | 条件リセット

詳細な条件設定

キーワード

- TOB (日本国内)
- TOB (海外)
- 非上場化
- 会社分割
- 投資会社 (投資)
- 投資会社 (売却)
- 事業承継 (マーア、経営者、個人による売却)
- ベンチャー投資 (事業会社) CVC その他ベンチャーキャピタルなど
- MBO
- 解消

状況に応じて TOB (海外)にも
チェックを入れられます

具体例は次ページへ

子会社株式取得データに含まれる TOB 例

<子会社株式取得データ（100%化）>

▼当事者 1	▼対価	IN -IN	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
3PN/東京都/その他金融/未上場など/ AG2号投資事業有限責任組合[アピラントグループ (AG)] (アピラントグループ SPC5号)		(2段階TOB+少数株主 排除<株式等売渡請求 求>)	2018/12/12		55.21→93.4 4→100		2019/03/12

▲当事者 2 3PN/大阪府/非鉄・金属製品/アピラント/5758
▼株取得先
FCM

アピラントグループ (AG, 東京) が運営するAG2号投資事業有限責任組合 (同) は、全額出資で設立したアピラントグループ SPC5号 (同) を通じて、ジャスト上場のFCMをTOBにより完全子会社化する。2段階TOBを実施し、第1回TOBで55.21%を取得した。2回目を実施する。同社取締役会は賛同している。買付価格は1株4200円。買付予定数は76万3133株 (買付後の所有割合100%)。買付金額は約32億500万円。買付期間は12月12日 - 2019年1月30日までの30営業日。90%以上取得した場合は株式等売渡請求を実施し、90%未満の場合には株式併合を行う。(注: 本データは2段階TOBの2回目のTOBの内容について記載しています。2段階TOB全体の詳細や金額については、2018/11/02AG2号投資事業有限責任組合[アピラントグループ (AG)] (アピラントグループ SPC5号) -FCM 買収のM&Aデータを参照して下さい。)★データ追加 2019/01/31 TOBの結果、65万1439株の株式を取得した。買付金額は約27億3600万円。出資比率は議決権ベースで93.44%となった。形態を「少数株主排除<株式等売渡請求ほか>」から「少数株主排除<株式等売渡請求>」に修正。出資比率に→93.44%を追加。★データ追加 2019/02/07 アピラントグループ SPC5号は、3月12日付で株式売渡請求を実施する。FCMは3月7日付で上場廃止となる。有効日を2019年2月6日から2019年3月12日に修正。

<子会社株式取得データ（買い増し）>

▼当事者 1	▼対価	IN -IN	日付	金額	出資比率	交換比率	有効日
3PN/兵庫県/機械/東証1部/6457 グロリー		(2段階TOB)	2018/11/07		15.82→40.5		2018/12/19

▲当事者 2 3PN/大阪府/IT・情報/東証2部/2468
▼株取得先
フットレック

グロリーは、東証2部上場のフットレックに2段階TOBにより資本参加する。持ち分法適用会社とする予定。第1回TOBでは15.82%を買い付けた。第2回TOBを実施する。買付価格は1株770円。買付予定数は231万2000株 (買付後の所有割合40.5%) でこれを上限とする。下限は設けない。買付金額は約18億1500万円。買付期間は11月7日 - 12月12日までの25営業日。TOBの結果、出資比率が33.4%以上40.5%未満の場合、40.5%となるために合理的な措置を検討・協議する。フットレックは上場を維持する。(注: 本データは2段階TOBの2回目のTOBの内容について記載しています。2段階TOB全体の詳細や金額については、2018/10/01グロリーフットレック 資本参加のM&Aデータを参照して下さい。)★データ追加 2018/12/13 TOBの結果、258万334株の応募があった。あん分比例方式により231万2000株を買い付ける。

■レコフ M&A データベースの「データの見方」には「子会社株式取得」以外の M&A 関連データの説明も記載されています。合わせてご覧ください。

【検索条件指定】画面の右上「データの見方」をクリック

RECOF M&A DATABASE

フリーワードを入力。新規検索を行います。 検索 AND OR

データ更新日: 2019/08/07

検索条件呼び出し 検索条件保存

フリーワード:

▼ 詳細条件

会社名:

企業名または証券コードを入力

データベース最初で検索入力するとOR検索になります。

すべて 当事者 1 [親会社 子会社など] 当事者 2 [親会社 子会社など] 株取得先